

一橋論叢第134巻総目次

論 説

	号	頁	通頁
インターネット銀行取引における免責条項と消費者法 ——ドイツ法を手がかりとして—— …………… 川 原 勝 美	1	1	1
過失犯の共同正犯についての一考察 …………… 甘 利 航 司	1	22	22
国際民間航空機関（ICAO）の紛争解決機能 …………… 古 畑 真 美	1	41	41
オリンピックと資本主義社会			
① 第一部 課題設定 …… 内 海 和 雄	2	1	63
雇用関係の社会理論（Ⅱ） …… 倉 田 良 樹	2	27	89
満州里会議に関する一考察 …… マンダフ・アリウンサイハン	2	49	111
カンの「フェデラリズム」～ “les motifs purs” による「反乱」 …………… 高 橋 暁 生	2	71	133
美学的観察者としてのハンナ・アーレント ——『イェルサレムのアイヒマン』を中心に—— …………… 小 山 花 子	2	89	151
啓蒙思想としてのフェティシズム概念 ——ド・ブロス、ヒューム、ヴォルテール—— …………… 杉 本 隆 司	2	105	167
日本軍の山西残留に見る戦後初期中日関係の形成 …………… 張 ^{チャン} 宏 ^{ホン} 波 ^ボ	2	125	187

経済的なものから政治的なものへ

——ヴァイマル・ドイツにおけるシュミット政治学と フライヤー社会学の比較考察——	柚木寛幸	2	147	209
日中戦争後の民間銀行 ——重慶聚興誠銀行 一九四五～一九四九——	林幸司	2	178	240
西ドイツ・一九五七年 年金改革の考察 ——財政方式と保険原理の関連性の分析——	森周子	2	197	259
社会福祉改革における補償の政治 ——社会福祉基礎構造改革の政策過程を事例として——	稗田健志	2	214	276
「旅泊」その他—外国曲からの唱歌四曲	櫻井雅人	3	1	319
「アラブ人は馬に百の名前をもつ」 ——ある風説の歴史——	糟谷啓介	3	16	334
「踊るサロメ」の文体考察	真屋和子	3	38	356
「男色」と「変態性欲」の間 ——『悪魔の弟子』と『孤島の鬼』における男性同性愛の表象——	黒岩裕市	3	56	374
金時鐘『長編詩集 新潟』と「日本語への報復」の関係 ——変身と道, 可視化する「声」たち——	真世宗 <small>マコト</small>	3	76	394
中国東北地域における近代化改革と「日本語ブーム」 ——朝鮮族にとっての日本語教育——	崔学松 <small>チエ</small>	3	98	416
光と色彩の帝国 ——キプリング『消えた光』における自己意識形成のプロセス——	大桃陶子	3	120	438

ベルクソン哲学における潜在性の観念について	神 山 薫	3	140	458
現代台湾語文学規範化運動の展開 ——書記言語形成の諸相——	リン 林 ショウ 初 梅	3	155	473
特集にあたって	若 尾 政 希	4	1	519
「書物の思想史」研究序説 ——近世の上層農民の思想形成と書物——	若 尾 政 希	4	3	521
江戸版考	柏 崎 順 子	4	30	548
読み継がれる越後騒動 ——「越後騒動通夜物語」と「越後騒動日記」——	佐 藤 宏 之	4	46	564
垂加神道の出版 ——跡部良顕を中心に—— ...	綱 川 步 美	4	70	588
「牢人百姓」依田長安の読書	横 田 冬 彦	4	94	612
牧民官の時代 ——近世中後期における『牧民忠告』の展開と領主思想——	小 川 和 也	4	118	636
近世中期における「明君録」の形成過程 ——荻戸善政著『翹楚篇』の事例——	小 関 悠 一 郎	4	139	657
『經典余師』考	鈴 木 俊 幸	4	160	678
農村における編纂物とその社会的機能	工 藤 航 平	4	181	699
書籍とフォークロア ——近世の人々の彗星観をめぐって——	杉 岳 志	4	205	723
農業雑誌の受容と実践 ——南多摩郡平尾村 鈴木静蔵の事例を中心に——	福 澤 徹 三	4	227	745

国際基準の損益計算書とわが国の損益計算書 新 田 忠 誓	5	1	771
「会社自体」の自律化と株主の疎外 ——片岡信之の企業支配論の検討—— 村 田 和 彦	5	16	786
日本の国債先物市場のマーケット・マイクロストラクチャ 釜 江 廣 志 皆 木 健 男	5	40	810
ミクロ・マクロ・ループとしての管理会計 廣 本 敏 郎	5	58	828
ソーシャル・タイプと象徴的結合の対応関係の探求 ——シログネーゼの描写記事の内容分析を中心に—— ^{バク} 朴 ^ゼ 幸 ^ウ 佑	5	89	859
政府投資意思決定会計に関する一考察 ——中国上海市における公共事業投資意思決定の事例から—— ^{キョ} 許 ^{タン} 丹	5	109	879
集積における模倣の促進 ——集積メンバー間取引関係をを中心に—— ^{キム} 金 ^{ジン} 珍 ^{シヨク} 淑	5	132	902
会計利益情報と課税所得情報の有用性 米 谷 健 司	5	155	925
サービス・ブループリンティング研究の史的展開と将来の発展方向 岡 田 幸 彦	5	179	949
トリック・オブジェクトとしてのERPパッケージ 首 藤 聡 一 郎	5	206	976
ボラティリティ、スプレッド、取引高とマクロ経済指標 ——JGB先物の実証分析—— 皆 木 健 男	5	231	1001
近代イギリスにおける牧羊の歴史的意義 藤 田 幸 一 郎	6	1	1029

デモクラシーからオクログラシーへ	神 武 庸 四 郎	6	24	1052
熟練の解体と直接的な相対的剰余価値生産	森 田 成 也	6	45	1073
抗争交換論における契約について ——不完備性と古典性—— …	金 子 裕 一 郎	6	70	1098
康熙末～雍正初年の長蘆塩課未納問題	鈴 木 真	6	87	1115
所得税の限界税率変化が課税所得に与える効果 ——日本の事業所得者のケース——	八 塩 裕 之	6	107	1135
タイ・フィリピンにおける消費の不平等変化 ——家計調査データを用いた学歴別・居住地域別年齢効果の検証——	栗 田 匡 相	6	131	1159
学歴シグナルの精度が昇進制度に与える影響 ——教育制度と昇進速度の関係——	山 内 勇	6	169	1197
クレジットカードにおけるインターチェンジ手数料の中立性	山 城 健	6	192	1220
バジョット『ロンバード街』における信用 ——『自然学と政治学』との関連から——	山 根 聡 之	6	212	1240

研究ノート

イギリス国民保健サービスにおける地域保健と医療の連携	白 瀬 由 美 香	2	232	294
政府の介入によるソーシャル・キャピタルの形成可能性に 関する理論的考察	権 ^{クオン} 慈 ^{ジャ} 玉 ^{オク}	2	244	306
清末中国における「読者」の位置 ——吳趸人の対読者意識をめぐって——	佐 藤 賢	3	176	494

彙 報

学位授与者(釣 雅雄・王 健・武田史郎・佐柄信純・Nabin Aryal・ 王 思慧・Zoltan Denes・福川信也)	3	198	516
学位授与者(山田知明・鄭 ^{チョン} 泰勲 ^{テフン} ・安倍(山中) 冴子・水野由美子)	6	237	1265